

ITPS-KOTI共同Seminar

日・韓地方公共交通政策動向

日時：平成26年10月6日（月）

場所：韓国交通研究院（ソウル）

運輸政策研究所（ITPS）と韓国交通研究院（KOTI）は、「地域公共交通の日韓比較研究」の国際共同研究を実施している。その一環として、セミナーを共同で開催した。

セミナーには、両研究所の研究者だけでなくソウルにある他の研究機関と日本の中央大学からも参加があり、この種の問題に関する関心の高さが示されている。日韓両国では、少子高齢化の進展、経済成長の鈍化とそれに伴う地方財政の窮乏など、共通する要素がある一方、ソウルへの集中度の高さ、日本におけるコミュニティバスの普及など、固有の事情も少なくない。ITPSからは今橋主席研究員、泊研究員が研究会に参加し、韓国側の出席者とともに報告及び質疑を行った。

セッション:

「韓国における地方公共交通政策の動向」

Jung-uk Park（韓国交通研究院）

Sang-woo Park（韓国交通研究院）

「日本における地域交通政策の動向」

今橋 隆（運輸政策研究所）

栗原 剛（運輸政策研究所）

泊 尚志（運輸政策研究所）

コメンテータ:

Gyu-seok Cho（韓国運輸産業研究院）

Jaehoon Sul（韓国交通研究院）

Sangwook Kang（韓国交通研究院）

鹿島 茂（中央大学）

